



報道関係各位

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
2011年8月3日

「第20回YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶」
の売上げの一部 235万4232円を
YOSAKOIソーラン祭り組織委員会へ寄附
～2011年8月5日(金) 贈呈式を実施～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:矢吹健次)は、今年6月に札幌市内で行われた「第20回YOSAKOIソーラン祭り」を応援するために北海道限定で発売した、「コカ・コーラ 350ml缶」と「コカ・コーラ ゼロ 350ml缶」の『YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶』の売上げの一部を、このたびYOSAKOIソーラン祭り組織委員会に寄附いたします。

このオリジナルデザイン缶は、コカ・コーラブランドならではの「コカ・コーラ」と「コカ・コーラ ゼロ」を活用し、北海道全域で販売展開することで、「YOSAKOIソーラン祭り」を道内各地で広くPRし、同祭りの活性化、さらには北海道の文化発展を願い、発売されたもので、売上金の一部(1本につき0.5円)を販売数量に応じて寄附するものです。

このたびの寄附対象金額が、**235万4232円**(19万6186ケース / 470万8464本販売分)と決定いたしましたので、贈呈式を実施いたします。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶の寄附金贈呈式概要

日時：2011年8月5日(金) 午前11時～午前11時15分

場所：札幌商工会議所内 YOSAKOIソーラン祭り組織委員会 (札幌市中央区北1西2)

出席者：YOSAKOIソーラン祭り組織委員会	会長	星野 尚夫
YOSAKOIソーラン祭り組織委員会	常務理事	山口 敏郎
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	代表取締役社長	矢吹 健次
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	常務取締役	横山 英三
北海道コカ・コーラボトリング株式会社	執行役員	奥村 利明

同製品は、第1回目からスポンサーとして祭りを応援している当社が、販売数量に応じて売上げの一部をYOSAKOIソーラン祭りの運営の一助とし、YOSAKOIソーラン祭り組織委員会に寄付するもので、2010年8月は、同製品の売上げの一部約250万円(約505万本分)を寄付しました。



「YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶」

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
広報・CSR推進部 広報課 担当:三井
TEL:011-888-2091

<参考>

【YOSAKOIソーラン祭りと北海道コカ・コーラボトリング株式会社の取り組み】

- ・ 1992年 第1回YOSAKOIソーラン祭りより、スポンサーとして協賛。
- ・ 1994年 第3回YOSAKOIソーラン祭りより、札幌国際大学と連携し、「コカ・コーラ札幌国際大学」としてチームを結成。その後、18年間継続して祭りに参加。

「コカ・コーラ札幌国際大学」成績

- 第 3回(1994年) 高知県観光連盟賞
- 第 5回(1996年) ニューウェーブ賞
- 第 7回(1998年) 高知市長賞
- 第 8回(1999年) JCB賞
- 第10回(2001年) マルちゃん賞
- 第11回(2002年) セミファイナル
- 第12回(2003年) ソーランカーニバル賞
- 第13回(2004年) 支部長賞
- 第14回(2005年) スーパーガリッシュ賞
- 第15回(2006年) セミファイナル第9位
- 第16回(2007年) 一時審査賞
- 第17回(2008年) セミファイナル第3位 / 東京ディズニーリゾート賞
- 第18回(2009年) ファイナル第9位 社団法人札幌観光協会会長賞
- 第19回(2010年) ファイナル優秀賞
- 第20回(2011年) ファイナル優秀賞

【札幌市と北海道コカ・コーラボトリング株式会社の取り組み】

札幌市と当社は、2009年に「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結しており、以下の4分野を連携の柱とし、様々な協働事業を行っています。

1. 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
2. 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
3. 観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
4. 地域の連携・協働を進めるまちづくり